

地域連携のお知らせ

医療費について

急な病気やケガ・・・色々不安になりますがその中でもやはり”医療費の支払い”に関する心配はとて切実です。私どもへの質問も医療費に関するものが増えています。そこで今回は医療費についてご紹介します。

医療費の自己負担額は保険の種類、年齢、世帯等によって異なりますが「高額医療費」があり、それぞれの限度額以上の支払い分を後で払い戻してもらうか、もともと限度額のみでの支払いで可の場合もあります。また高額医療費の超過分の支払いが困難な方には「高額療養費貸付制度」を利用することもできます。

平成19年4月1日以降は70歳未満の方でもあらかじめ医療費の減額申請をして認められると限度額の支払いのみで済むようになりました。個々によって異なりますので医療費の支払いに不安な方は、国民健康保険の方はお住まいの地域の市役所(町役場)の国民健康保険課へ。政府管掌健康保険・船員保険の方は社会保険事務所へ問い合わせして相談してみてください。制度が色々変化してついていくのが本当に大変です。まだまだ未熟ですが患者様のお役に立てる様、情報収集に努めたいと思っております。お気づきの点がありましたらご意下下さい。

地域連携室 MSW



～地域健康教室を開催しました～

2月3日(土)に「薬について」をテーマに地域健康教室を行いました。薬剤師による薬の正しい飲み方や取り扱いについて分かりやすい説明がありました。またリハビリスタッフからは薬を飲み込む時の姿勢や介助方法などの注意点についてのお話がありました。薬の服用は私たちに身近な話であり、皆さん関心を持って聞かれておられました。

次回、地域健康教室のご案内

日時：5月16日(水)、午前10時～午後3時
場所：主婦の店(別所店)前
内容：看護フェア
身体測定(体重、身長、体脂肪など)、健康相談(看護師、栄養士、ソーシャルワーカー、リハビリ)を予定しています。

参加費は無料ですので、どなたでもお気軽にご参加下さい。
尚当日参加される方は、直接主婦の店までお越し下さい。
(お問い合わせは、管理課 山下まで)

第10回 石川病院 看護フェア
5月16日 水曜日
無料ですので、お気軽にお越し下さい
場所：主婦の店 別所店
時間：午前10時～15時
内容：身長、体重、血圧、体脂肪健康相談、栄養相談
スパイロメーター(肺活量) リハビリ相談、介護・福祉相談

せせらぎ通信

[第21号]

[2007年4月1日発行]

〒671-0221 姫路市別所町別所2丁目150
TEL(079)252-5235 石川病院 広報委員会
発行責任者 事務長 三枝孝弘

地域のために 思いやりと
信頼性の高い 治療・看護を目指す

当院、仁寿会の名前の由来は・・・

石川病院は、昭和46年に個人病院として開設され、昭和51年に医療法人「仁寿会」となりました。仁寿会の名は奥山にある仁寿山より名付けられました。

仁寿山は文政5(1822)年に河合道臣が私学校を建設した地です。河合道臣(後に「寸翁」と称す)は、姫路藩主酒井家の家老として殖産工業、新田・塩田の開発、木綿の増殖



仁寿山



寸翁 河合

と専売制、低利生業資金貸与等などの政策により、藩の財政を再建し民生の安定に多大な功績をあげました。その功績を称え、奥山の阿保に土地を与えられた寸翁は、論語『知者は水を楽しみ、仁者は山を楽しむ。知者は働き、仁者は静かなり。知者は楽しみ、仁者は寿(いのちながし)』に因んでその地を仁寿山と名付け、武道から医学まで学べる学校を開設しました。

天保12(1841)年、75歳で永眠するまで姫路藩の将来に思いをめぐらせた偉大な家老は没後も寸翁さんと親しまれたそうです。

仁寿会という名をいただく石川病院も地域の皆様に末永く愛される病院であるように今後とも職員一同、努力していきたいと思っております。

(文・写真は播磨伝説異聞HPより引用)



寸翁神社
姫路城内にある姫路神社に合祀されている寸翁神社。
昭和32年の創建

- <行事紹介> 岡山大学伊達教授を講師に迎えての職員研修会
- <トピックス> ジェネリック医薬品について
- <院内活動紹介> 津軽三味線ふれあい演奏会
- <地域連携のお知らせ> 医療費について、地域健康教室、地域健康教室次回のお知らせ

行事紹介

～職員研修会を開催しました～



1月11日（木）に岡山大学医学部の伊達勲教授をお招きして最新の脳神経外科の手術についてお話をいただきました。

近年の工業技術の発展に伴い、脳神経外科手術の支援機器も発展し、今まで以上に正確に、尚且つ安全な手術が可能になったことで、身体に対する侵襲が大幅に減ったということを知り、医療の進歩に大変感銘を受けました。また椎体形成術については、整形外科の領域ではと思いましたが、

脳神経外科に於ける手術を実施しているお話を聞き、画期的な治療法に感動しました。しかしながら、保険適応外のためほんの一部しか実施していないのが現状で、一日も早く保健適応内の治療として確立できるように願っております。ビデオも交えて難しいお話をやさしく解説していただき職員一同、興味深く拝聴でき大変参考になりました。

以下、先生のお話を岡山大学脳神経外科のホームページより抜粋して掲載致します。

◎コンピューター誘導下顕微鏡手術

（ナビゲーション マイクロサージャリー）

術前に撮影したMRIやCT画像をあらかじめコンピュータに入力し、手術時に正確な位置をナビゲートしながら手術をする仕組みです。このシステムにより大事な脳、神経および血管を温存できるようになり、脳腫瘍などの取り残しも少なくなりました。



◎脳動脈瘤・脳動静脈奇形に対する血管内手術

従来、開頭手術をして出血した瘤（こぶ）をクリップで止めてしまう治療が主流でしたが、最近では、カテーテルを用いた血管内手術で、瘤を血管の中から塞いでしまう塞栓術が注目を集めています。この方法だと、頭を切らずに済み、脳に与えるダメージが少ないという特徴があります。



◎定位脳手術

不随意運動症や頭痛症に対して、定位的に視床あるいは淡蒼球破壊術を1mm以内の誤差で正確かつ精巧な手術です。

（脳深部電気刺激療法等）



◎経皮的椎体形成術

腫瘍や骨粗鬆症によって変形を来した脊椎椎体に対し、痛みをやわらげ椎体を安定させるために、骨充填剤を注入する手術です。



トピックス



ジェネリック医薬品とは???

☆新薬（先発医薬品）の特許期間満了後に発売される後発医薬品のことです。

先発医薬品はその効果安全性を臨床試験で証明し『新薬』として販売されるまで多くの時間とコストが必要となるため、開発費や特許費用、ライセンス費用が価格に上乗せされ、おのずと値段が高額となります。先発医薬品の特許等が切れた後に発売されるジェネリック医薬品は開発コストがほぼかからないため、価格も先発医薬品より割安となります。先発医薬品とジェネリック医薬品をうまく使い分けることで、医療費負担を軽減し、国の医療費自体も抑制することができるのではと期待されている医薬品のことです。

☆安全性と品質は？

新薬の特許期間が満了するまでの間に成分の有効性や安全性は確認されており、その後開発されますから効き目と安全性（品質確保のため再評価が実施され「医療用医薬品品質情報集（オレンジブック）」で公表されています。（一般書店で購入可））が十分に確かめられた医薬品です。厚生労働省、WHOも使用を推奨しています。希望される場合は、お申し出下さい。



院内活動紹介

津軽三味線の演奏会を行いました。

3月29日に加藤流三弦道姫路藤秋会の皆さんによる津軽三味線ふれあい演奏会が催されました。

力強く軽快なバチさばきと郷土の地唄を織り交ぜた演目に、患者様も皆さんそれぞれたいへん楽しまれたようです。「思わず聞き入ってしまいました。」というお声が、其処ここで聞かれました。姫路藤秋会の皆様、素晴らしい演奏をありがとうございました。

